

# 妙安寺だより

テレフォン法話 092-751-608

4

## 正月アラカルト

正月にちなんだいろんないわれがあります。身近なことでも一つ一つにいろんないわれがあります。正月というのは、元旦から三日間あるいは松の内(7日)までをいいます。「元旦」というのは1月1日の朝のことです。元旦の「元」は初め、正月の「正」は改める、正月の事を「」というのは、一家が和やかに睦まじく、楽しい日を送ることから「睦月」の字が当てられているのです。

### お正月の飾り

松……………濃緑の葉が強く育つところから「不老不死」「信義」  
 竹……………たくましい成長力と節の中がガランドウになっているので「心身の潔白」「正直な心」  
 梅……………酷寒に耐え忍び、美しい花を咲かせることから「忍耐」「努力」「剛健」  
 ウラジロ……………別名をシダといい、「シ」は齒＝齡、「ダ」は枝葉が枝のように長く伸びるところから「長寿」  
 ユズリ葉……………新芽が出て、古い葉が落ちることから「親子の相続」  
 ダイダイ……………その名のごとく「子孫繁栄」「家系尊重」  
 ナンテン……………難を転じて幸福を得る。  
 柳……………平和の象徴

### 初 夢

「七福神と宝船」

恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・寿老人・布袋和尚・福祿寿で、その年の福を得ようとする日本古来の風習。「一富士・二鷹・三茄子」

①日本の三大仇討をあらわしたもの

曾我兄弟の仇討(富士の裾野)・赤穂浪士の仇討(浅野家の家紋が鷹)・荒木又右衛門の仇討(伊賀はナスの名産)

②徳川家康のいた駿河の国(現在の静岡県)は、「駿河で高いものは、富士山と愛鷹山とナスビだ」といわれた。

③富士は霊山、鷹は強い鳥、ナスは成す(成就)といって、三つとも縁起のよいもの。

### お節(おせち)

お節という言葉は、節句からきたもので五節句から始められた。

1月1日(人日の節句)…農作業の準備      3月3日(上巳の節句)…種まき      5月5日(端午の節句)…田植え

7月7日(七夕の節句)…草取り      9月9日(重陽の節句)…取り入れ

## 1月・2月の行事予定

1月 1日(火)～ 3日(木)午後1時より 太歳三カ日の祈願・回向

1月18日(金)午後 1時より 御鏡開き・大黒天神祭

1月25日(金)午前11時、午後1時 お題目寒修行(蓮池・本岳寺)

1月31日(木)午前11時、午後1時 お題目寒修行(東公園・銅像)

2月 3日(日)午前11時より 節分会・星祭り祈願、方除け祈願

2月16日(土)午後 1時より 日蓮聖人降誕会・開山ならびに歴代上人報恩法要・永代追善法要

2月24日(日)午前11時より 副住職荒行帰山報告式

平成20年度の「地涌の声」功德主を募集しています。(1カ月 5,000円です)

希望月を指定の上、5,000円を添えて、お申し込み下さい。(ただし、4月、5月、6月を除く)

